

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科				
科目名称	臨床心理学				授業形態		講義		
科目コード	304500	単位数	2単位	配当学年		実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	田原 玲奈							ICT活 用	○
授業概要	現代社会はストレス要因が多く、うつ病や不安障害といった精神的問題だけでなく、進学・就職・人間関係などのライフイベントに伴う心理的負担や、「生きづらさ」を抱える人も少なくない。 臨床心理学は、こうした心理的問題や困難に対して、よりよい適応や生活を支援する方法を科学的に研究し、実践する学問である。 本講義では、臨床心理学の基礎として、心のしくみ、心理療法の理論と実際、心理検査の意義と方法について概説する。あわせて、小児発達領域の実践を中心に、具体例や演習を通して理解を深める。								
関連する科目									
授業の進め方 と方法	授業は講義形式を基本とする。配布資料に基づく講義を行い、最後に講義内容に関連した小テストを不定期に実施し、理解の定着を図る。必要に応じて、臨床心理学に関する演習を個人またはグループで行う。								
授業計画 【第1回】	臨床心理学とは何か								
授業計画 【第2回】	心理学視点による人間理解								
授業計画 【第3回】	心理アセスメントの基礎								
授業計画 【第4回】	発達理論の基礎①								
授業計画 【第5回】	発達理論の基礎②								
授業計画 【第6回】	主な心理療法①								
授業計画 【第7回】	主な心理療法②								
授業計画 【第8回】	主な心理療法③								
授業計画 【第9回】	子どもの心理的困難の理解①								
授業計画 【第10回】	子どもの心理的困難の理解②								

授業計画 【第11回】	ケースで学ぶ子ども理解
授業計画 【第12回】	心理支援の技法と関わりの姿勢
授業計画 【第13回】	精神疾患の基礎知識
授業計画 【第14回】	セルフケアと関係性の理解
授業計画 【第15回】	これまでの振り返りと学校現場での活用
授業の到達目標	1. 臨床心理学の主なアセスメントや心理療法について説明できる。【DP1. 知識・理解を応用し活用する力（１）】 2. 退陣援助の基本姿勢を理解し、日々の対話の中で実践できる。【DP2. 汎用技能を応用し活用する能力（２）】 3. 自己理解や他者理解を深め、自己一致を目指していくことができる。【DP3. 人間力・社会性・国際性の涵養（１）】
学位授与の方針 （DP）との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-（1）／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-（2）／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-（1）
授業時間外学習【予習】	配布資料や参考図書などを事前に読み込み、次回の講義内容を把握しておくこと（30分程度）
授業時間外学習【復習】	授業内容の確認と復習を行う（1時間程度）
課題に対する フィードバック	授業の開始時に前回の授業内容に関連する小テストを不定期で実施するので、前回の授業内容を復習しておくこと。
評価方法・基準	定期試験 100点
テキスト	資料を配布する
参考書	授業中に必要に応じて適宜紹介する
備考	